昭和31年8月6日第三種郵便物認可
社団法人日本専門新聞協会加盟紙

かごしま 建設新聞

株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 向江泰徳
鹿児島市錦江町3番36号
電話 099－227－5100番
FAX 099－225－1919番
振替口座 02020－5－2558
ホームページ
http://www.kc-news.co.jp

建設業事務手続き代行
【各種許認可等】
社会保険労務士法人
行政書士法人 ヒューマンサポート
合併により新法人設立（旧森永茂樹事務所・旧坂元利郎事務所）
TEL（099）256－6166
鹿児島市真砂町10－13（県庁近く）

受注希望型指名競争 300万円以上に拡大

日置市、入札制度改革

格付区分なども見直し

日置市は、予定価格5000万円未満の一部に適用してきた受注希望型指名競争入札の対象工事を、300万円以上1億5000万円未満の「土木一式」に拡大するなど、建設工事入札制度の一部改正を行い、11日発表した。また、格付け区分と発注標準金額なども見直し、20年度の発注分から実施する。

（後日、入札制度等改正点の詳細を掲載）

受注希望型指名競争入札は、19年度から実施され、予定価格5000万円未満の「建築一式」などの一部を対象に実施してきたが、入札契約手続きの公平性、透明性の向上を図ることを目的に対象工事を拡大し、同金額幅で「土木一式」と「舗装」のすべての工事に適用する。「建築一式」は案件が少ないことや発注金額のバラツキが大きいことなどを考慮し除外した。

対象工事の拡大に伴い、入札参加資格の地域要件で、「市内業者」の定義を明確化、工事個所が同市全域になる受注希望型指名競争入札に参加できるのは同市に本店を置く者などの「甲市内業者」、現行市制施行前の旧町単位区域にある施工個所のみ参加を認められたのは、過去に本店を置いたことのある「乙市内業者」として区分。また、同市に事務所設置から2年以上経過した者を「準市内業者」とし、受注希望型指名競争入札を含め地元業者への優先発注を促進する考えだ。

このほか、予定価格1000万円未満は8社以上、1000万円以上5000万円未満は10社以上、5000万円以上は12社以上を指名することに決め、「甲市内業者」を優先的に指名するなど指名順位も明確化。さらに、従来、県に準じていた格付け区分も見直し、等級ごとに最低20社程度を確保するよう個目の区分を行い、4ランクあった「土木一式」は3ランク、4ランクの「建築一式」と3ランクの「舗装」はともに2ランクにするなど制度改革を行った。

同日、日置市の中央公民館で説明会があり、同市財政管財課の徳留忠昭参事兼総括技監が説明した。宮路高光市長は、年々縮小する事業予算などについて解説し「地元業者を優先する考えは変わらない」と語った。また、質疑に答え受注希望型は「3社確保で成立。2社の場合は指名競争入札に変更する」などと説明した。

県、公共工事発注見通し（第4回目）

一般競争入札は57件

県公共工事発注見通し（第4回目）が11日、発表された。件数は、前年比60％（548）減の368件。内訳は、土木部292件、農政部36件、林務水産部16件、その他24件で年度末にかけて発注が本格化する。一般競争入札は、対象金額が5000万円に引き下げられたことを受け57件（一部公告済み）で予定している。

（10面に機関別発注件数一覧を掲載）

主な事業の一般競争入札対象をみると、鹿児島地域振興局は、桜島港黒神線の浦之前工区で橋梁上部工（PC2径間連結少主桁橋・64m）など。

南薩地域振興局は、笠沙道路で橋梁上部工（PC4径間連結ポストテンションT桁橋、41・5m）、万世拡幅の道路改良、秋目上津貫線宮園工区（南さつま市大浦町宮園）で橋梁下部工、花渡川（枕崎市）の河川改修－など。

北薩地域振興局は、米之津川激特事業で橋梁下部工や護岸工、黒之浜港や薄井漁港の基盤整備など。

姶良・伊佐地域振興局は、都城隼人線の重久工区（霧島市国分重久）で道路改良・桟道工（3件）、比曽木野福山港線（霧島市国分上之段）道路改良、火山砂防岩剣川工区（姶良町平松）、など。

大隅地域振興局では、災害関連緊急・治山施設災害復旧で溪間工（南大隅町根占辺田）4件－など。

熊毛支庁は、西之表港改修で防波堤㈜（改良）、屋久島事務所は、安房港改修2件。大島支庁は、名瀬瀬戸内線で手安工区（瀬戸内町手安）道路改良、地すべり対策西阿室地区（瀬戸内町西阿室）、湾港改修等を予定。

その他、漁港漁場課は、鹿児島湾奥と屋久島沖、笠利沖に魚礁製作・設置を予定。建築課営繕室では、志布志港整備管理棟新築（S造1079㎡）となっている。

※発注見通しの詳細につきましては、本紙ホームページで発信しております。

県、工事費内訳書の提出時期

紙は入札書投函前 電子は同時

県では、予定価格2500万円以上の指名競争入札および一般競争入札で工事費内訳書の提出を義務付けている。電子入札と事後審査型一般競争入札の導入に伴い、1月以降の指名通知または公告分から、提出時期を紙入札の場合は入札書の投函前（委任状を求める際と同時）、また、電子入札の場合は入札書の提出と同時（入札書に添付して提出）とする。

発注者側の対応として、開札前は、①工事名、会社名、記入状況等を確認し受理②提出しない入札参加者、押印が欠けているなど（電子入札除く）未提出であると認められる入札参加者の入札行為は無効とする。開札後は、事後審査型一般競争入札案件は、落札者決定時までに、またそれ以外は、開札日の翌日から起算して10日以内に審査する。

民間工事

ケーズデンキ霧島店新設

4月にも工事着手か

㈱九州ケーズデンキ（加藤修一社長）は、東九州自動車道の隼人東IC近く（霧島市隼人町真孝）に「ケーズデンキ霧島店」（店舗面積4150㎡）の新設を計画、大規模小売店舗届出書を県に提出した。建物建築には4月頃の着工を見込み、8月頃の完成を目指す。

計画によると、建設地の地番は、霧島市真孝鶴牟田489－1。敷地面積は8265㎡（事業用借地）で、建物規模はS造2階建延べ1万1836㎡。1階が駐車場（5980㎡）、2階に店舗（5856㎡）を配置する。

駐車場は、平面駐車場（自走式・190台）で出入口を敷地東側に2カ所設置するほか、駐輪場2カ所（42台）分を確保。建物内の荷捌き施設は建物南側（80㎡）、廃棄物保管庫は建物内南側（21・5㎥と17・8㎥の計39・3㎥）に配置。

同社は、正一電気とのフランチャイズ契約解約（18年11月）に伴い本社が直接出店。第1店舗の鹿児島本店（S造3階建延べ1万2736㎡・店舗面積4750㎡）は鹿児島市東開町に12月にオープン。2店舗が現在、薩摩川内市勝目町に「ケーズデンキ薩摩川内店」（S造平屋建て677・8㎡）を技建の施工（設計はクリエ）で完成を目指している。

県土木部

総合評価、標準型を初採用

県土木部は11日、一般競争入札で発注する「地方特定道路整備（宮園3工区）」を総合評価落札方式（標準型）で初めて公告し評価項目に技術提案を盛り込んだ。

（9面に実施要領を掲載）

主な評価基準には、近接する住家に対する騒音・振動対策として、旧橋取り壊し・岩掘掘削時の騒音・振動を低減するための工夫を求める。

受け付け期間は15日から28日までで、3月24日に開札し、落札者を決定する。

資格の学校 TAC
短期資格取得に向けてあなたを全力でサポート
http://www.kbcc.ac.jp/tac 電話：099-239-9523 受付時間：月土9:00～21:00 日曜9:00～18:00

宅地建物取引主任者
08年目標 7ヶ月受験対策講座
合格テクニックを 直接指導!!
3月5日（水）開講
初歩から資格取得まで徹底指導
【平日夜間クラス】月・水曜日（週2回）全52回
【講義時間帯】18:30～21:00（2時間半／1講義）
◎完全無料のビデオ（DVD）フォロー
◎過去の出題傾向を徹底分析したポイント講義
宅建はこう学ぶ! 無料 試験攻略セミナー
宅地建物取引主任者の仕事の魅力から試験突破の攻略法まで、あなたの疑問を担当講師が大解決。このセミナーで宅建の全体像が見えてきます。ご予約は不要です。直接TAC鹿児島校へお越しください。
1月17日（木曜） 19:00～20:00
タイトル：試験攻略法と講座案内
場所：TAC鹿児島校
TAC鹿児島校 〒892-0842 鹿児島市東千石町19-32（鹿児島情報ビジネス専門学院内）